



焼き板

概要	ガスバーナーや彩色用具を使って、オリジナルな焼き板作りを体験します。			
目的	自由な発想のもと、板を焼いたり、装飾したりすることによって表現力や色彩感覚を養います。			
諸条件	【時期】	通年	【対象】	どなたでも
	【人数】	最大定員120人 ※人数が多い場合は応相談	【所要時間】	60～120分
	【費用】	350円（実施した場合のみ）	【会場】	鴨青
	【天候】	雨天可（人数や風の強さによっては雨天でもできない場合があります）		
準備物	鴨青が貸し出す物 □セメダイン □ガスバーナー □ポスカ □新聞紙 □ゴミ袋 □軍手 □雑巾			

	項目	内容	備考
入所前 (手順)	事前準備	<input type="checkbox"/> ゆとりある研修計画を立てます。 午前の創作活動時間（9：00～12：00） 午後の創作活動時間（13：00～16：00） <input type="checkbox"/> 使用できる研修室は、第1研修室（90人）、第3研修室（36人）、第4研修室（60人）、第5研修室（60人）、創作室（36人） ※第4～5研修室を通して使用する場合は120人可能 <input type="checkbox"/> ガスバーナーの使用方法について必ず確認してください。 ※15人程度に1人の引率者をつけます。 ※1グループ（5～6人程度）に1本配布します。	
当日 (手順)	実施確認	<input type="checkbox"/> 入所手続きの際に「体験活動注文表」を提出します。	<input type="checkbox"/> 体験活動注文表
	活動前	<input type="checkbox"/> 所員より引率者全員にガスバーナーの使用方法について説明します。（開始10分前） ※鴨青より引率者1人につき「資料1」1枚を配布 <input type="checkbox"/> 研修室に集合します。 <input type="checkbox"/> 手元にある道具を確認します。	
	活動中	<input type="checkbox"/> 所員より焼き板の作り方や留意点の説明をします。 <input type="checkbox"/> 研修生の創作活動を開始します。	<input type="checkbox"/> 資料2
	活動後	<input type="checkbox"/> 使用した道具やゴミを片付けます。 <input type="checkbox"/> 研修室の掃除、整理整頓をして元の状態に戻します。	
想定される リスク	<input type="checkbox"/> 研修室内を走り回ることによるケガ（人と人との接触事故等） <input type="checkbox"/> 道具を振り回すことによるケガ <input type="checkbox"/> ガスバーナーを使用することによるケガ（火傷等）		
安全指導	<input type="checkbox"/> 道具を丁寧かつ安全に使用してください。（振り回したり、投げたりしない等） <input type="checkbox"/> ガスバーナーを使用する際は十分に注意してください。（軍手着用、渡し方等） <input type="checkbox"/> 地震や津波等で避難を要する場合は、所員の指示に従ってください。		

その他

- 1 団体に所員 1 人で研修を行います。
※指導員の配置状況により自主活動になる場合があります（必要備品は準備・貸出します）。
- 装飾については、ウォークラリーや磯遊び等で取ってきた貝殻や植物を使用することもできます。

資料1 ガスバーナーの使用方法について

1. 火の点け方・消し方



(1) バルブを開く



(2) 着火ボタンを押す



(3) バルブを閉める

2. 使用上の留意点

- (1) グループの引率者が目の届く範囲でガスバーナーを使用させてください。
- (2) ガスバーナーを使用する際は必ず軍手を着用させてください。
- (3) 周りに他の研修生がいないか（特に火を出す方向）を必ず確認させてください。
- (4) ガスバーナーを使用している研修生の周りを走ったり、ふざけたりするのは危険なので注意してください。
- (5) バルブを回しすぎると火の勢いが強く、火傷をする恐れがあるので注意してください。
- (6) 火が出るノズル部分は熱くなっているので、絶対に触らないように注意してください。
(写真①参照)
- (7) ガスバーナーを次の人に渡す時は手渡しではなく、地面に倒した状態で渡すように注意してください。
(写真②参照)

【写真①】



【写真②】



資料2 焼き板の作り方について

① (20 cm×10 cm×1 cm) の杉板を用意します。



② ガスバーナーで全面を2~3回焼きます。

※ 焼く回数によって、仕上がりの色が変わります。



③ たわしで焦げた部分をこすった後、雑巾で磨いていきます。

※ こすり方、磨き方で色の艶が変わります。



左7分
右5分

④ 金具フックをつけます。



⑤ ポスカでデザインを描きます。



⑥ 装飾 (モール、花、貝等) をつけたら完成です。

